

各都道府県の取組状況に合わせ、3つの連携促進のための研修会を実施

3. 中核人材育成研修（先駆県向け研修）

条件：多様な被災者支援主体の連携に関する取組実績／継続的な会議、訓練、研修等の実績がある

- 連携のさらなる向上（庁内・市区町村の連携強化）を目的に開催
- 1回あたり半日、全3回シリーズ
- 庁内・分野別連携、市町村の体制強化に関する演習等や受講地域間の情報交換を実施

2. 連携関係づくり研修（顔合わせ研修）

条件：「1. 基礎研修」を事前に受講している

- 連携体制の構築をこれから進めようとしている都道府県を対象に開催
- 1日研修（オンライン開催の場合は半日）
- 事前ヒアリングをもとに研修内容を検討し、テーマにあわせた講義と演習を実施

1. 基礎研修（オンデマンド配信）

- すべての都道府県・市区町村職員対象とし、官民連携・庁内部局内連携の基礎を学ぶオンライン研修
- LMS（学習管理システム）を活用し、動画受講、確認テスト後に修了書発行

【研修実施結果】

- 中核人材育成研修
⇒ 神奈川県、大阪府、佐賀県の3府県の行政、社協、NPO等民間団体の職員が受講
- 連携関係づくり研修
⇒ 千葉県、奈良県、徳島県の3県の行政、社協、NPO等民間団体の職員が受講
- 基礎研修
⇒ 34都道府県の行政、社協、NPO等民間団体の職員が受講（3月10日現在：254名）